

銀杏坂タイム

◎ 仙台市子供相談支援センター

所長 大友 重明

仙台市青葉区錦町 1-3-9

TEL 022-214-8602 (相談支援係)

022-214-8848 (青少年指導係)

第 141 号 令和 3 年 12 月 3 日

仙台市児童・青少年健全育成大会がありました

11月20日(土)に、日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)を会場に、2年ぶりの『仙台市児童・青少年健全育成大会』が開催され、サブタイトル「未来に翔け 子供たちの力」、今回の大会テーマ『今、できることを頑張ろう～夢に向かって～』のもとにさまざまな発表がありました。出演のみなさんの発表・演目からエネルギーをもらい、280名を越す来場者の皆様は時には涙、時には手拍子と有意義な時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。大会関係者の皆様、本当にお疲れさまでした。次回の育成大会も多くの来場者と共に開催できると幸いです。

□上杉山通小学校吹奏楽部

コンクールの演奏曲やアニメソングを演奏
迫力のあるステージ



□各区大会の代表による少年の主張の発表

コロナ禍の社会・いじめや家族をテーマに
原稿に頼ることのない堂々とした発表



□かのっこ支倉伝承太鼓(鹿野小学校)

活動を始めて20年
積み重ねを感じる息の合ったぶちあわせ太鼓



□仙台南高等学校音楽部合唱団

歌うことの素晴らしさ・楽しさが伝わる5
曲

客席からも感動の涙



□津軽三味線 浅野祥さんの演奏

軽妙な語り口、日本の民謡を大切に作る思いが伝わる演奏で、来場者は引き込まれました



□さまざまな方々の協力で、感染対策を講じながら開催することができました



11月の電話相談やふれあい広場から

当センターの子育て何でも電話相談では、乳幼児から概ね小学校低学年のお子さんに関する相談を受け付けています。今年度のデータを集計してみると0歳児、3歳児、小学校3年の順で相談が多くなっていました。子育てに不安を持つ母親からの相談が多いようです。0歳児では、授乳や離乳食に関する事、3歳児では、イヤイヤ期に入ったお子さんの扱い方に関する事、小学校3年生では、にすることが相談としてよく寄せられます。コロナ禍ということもあり、友達や実家の方々と会えず、孤独を感じながら子育てをする方も少なからずいるようで、当センターでは、相談者の気持ちを傾聴しながら、各区の家庭健康課、保健師やのびすくの一時的預かりや検診時に相談制度などを紹介するようにしています。

ふれあい広場では、通所者同士や相談員と通所者が楽しく関われる時間を増やしたいという思いから新しいボードゲームを購入しました。令和版の新しい仕組みのようで3~4人でいつも盛り上がっています。また、大手メーカーから寄贈の家具が届きました。みんなで協力して組み立て、ソファやテーブルなどを完成させました。歌を聞いたり、絵を描いたり、ゆっくりしたりして思い思いに過ごしています。



広場本体（錦町）もサテライトにも多くの見学者に来てもらっています。通所することができるのは、小学校5年生から概ね20歳までの方ですが、家・学校以外の居場所をすぐに求めようと来所する方や現在小学校6年・中学校3年など所属の変更を控えて今のうちに見ておきたいという保護者・本人もおられます。お子さんが初めて見学に来た時、最初は緊張した様子を見せますが、会話・ゲームや卓球などをする中で、表情が緩んでいくのがよく分かります。学校・関係機関のみなさんの見学も随時受け付けておりますので、遠慮なく申し付けください。

のびすくの「杜のユースセミナー」開催

12月10日金曜日13:30~16:00で、仙台市子育て支援プラザ泉中央（のびすく泉中央）主催の「中高生の第三の居場所づくりを考える」セミナーが開催されます。申し込み可能ですので、関心がある方はQRコードよりお進みください。

